

在宅入所相互利用の 取り組み

～住み慣れた家でいつまでも～

社会福祉法人	昭徳会
特別養護老人ホーム	高浜安立荘
介護員	三久将弘

在宅入所相互利用とは？



私たちが在宅生活をサポート!!

- ▶ 特養の介護員が在宅生活の継続を支援することができるという自信。
- ▶ 在宅生活を念頭に入れて専門的なケアを提供することのやりがい。
- ▶ ご利用者やご家族が喜ぶ姿を見て達成感がある。

A様の事例

A様 83歳 男性 要介護度 3

【主病名】 パーキンソン病
脊柱管狭窄症
高血圧

【既往歴】 脳梗塞

入所前の状況

- ◆独居生活（デイケア・ショートステイ・ヘルパーなど利用）
- ◆ご家族（娘）は他市に住み、週1～2回の訪問。
- ◆脊柱管狭窄症・パーキンソン病で歩行動作が不安定。
（突進歩行、立ち上がり動作の不安定）
- ◆移動に補助具（固定型歩行器・杖・手すり）が必要。

本人・ご家族の思い...

【本人】

施設には入所したくない
自宅で生活したい



【ご家族（娘）】

安全に1人で生活して
ほしい



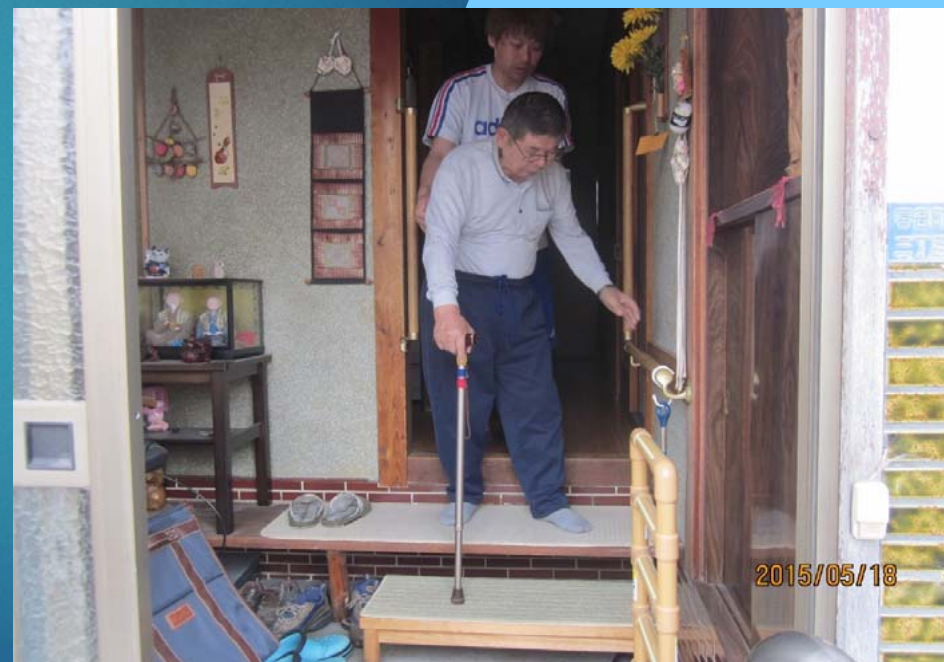
平成27年5月 在宅入所相互利用の開始
現在まで計6回を利用中

A様のご自宅の様子

【居間】



【玄関】



在宅生活の課題



①歩行が不安定

...転倒が多い

②便秘薬を服用、排便リズムが悪い

...夜間に排便でトイレに起きる

③夜間の排尿が多い

...睡眠が不十分

①歩行能力の改善

- ▶ 歩行の頻度を増やし距離を伸ばす
- ▶ パワーリハビリテーション
- ▶ 手すりや物につかまっの歩行
- ▶ 階段昇降



②排便リズムを整える

- ▶ 水分量を1日1500ml摂取する
- ▶ 食物繊維の補給
- ▶ 便秘薬の中止



③夜間の排尿回数

- ▶ 排尿量のチェック
- ▶ 専門科の受診（泌尿器科、眠り薬の処方）
- ▶ 日中の活動を増やす



1 回目の退所時の効果

- ▶ 便秘薬を服用しないで定期的な排便ができるように
...日中に1～3日で排便あり
- ▶ 目に見える歩行能力の変化があった
...足取りが良くなった
車の乗り降りがスムーズになった



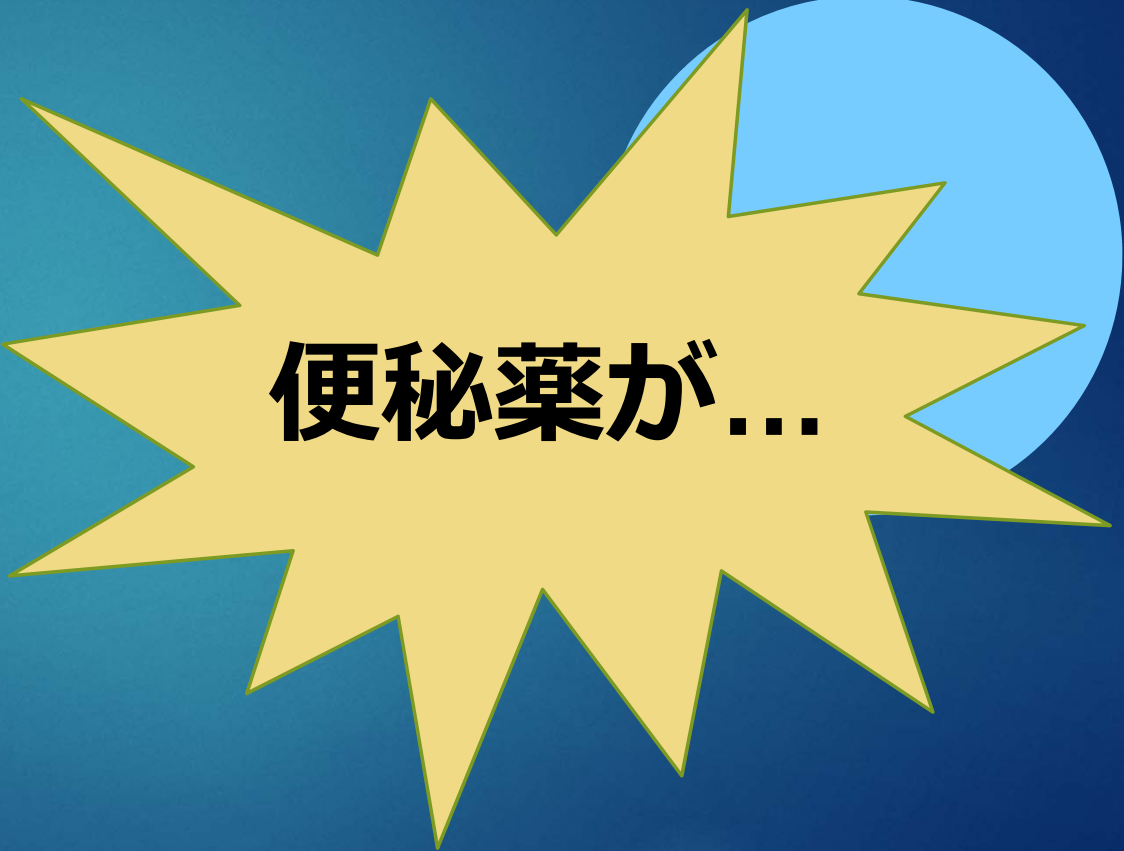
居宅サービスの状況



2回目の入所時

利用中のある日...

居室から...



便秘薬が...

排便リズムは整ったが...

- ▶ 昔からの便秘の影響か便秘薬の服用が習慣化して
しまった...



便秘薬の服用の仕方を決める（カレンダーに記載）
水分量と食物繊維の補給は今まで通り継続

現在の様子

- ▶ 転倒が減った
...歩行能力の改善
- ▶ 排便が定期的な間隔（1～4日）で出るようになった
...夜間に排便でトイレに起きることがほとんどなくなった
...夜間の排尿で起きる頻度は変わらず...
- ▶ 要介護度が「3」から「1」へ改善した
...身体機能の改善があった

The background of the image consists of numerous thin, light blue lines radiating outwards from a central point, creating a starburst or sunburst effect. Interspersed among these lines are small, white, five-pointed stars of varying sizes, giving the overall appearance of a bright, starry sky or a dynamic, energetic background.

住み慣れた家でいつまでも

ご清聴ありがとうございました

頑張るぞ！！

